



RISING SUN

～学び続ける職員集団のための授業力向上通信～

第6号

発行責任者
副校長 下町壽男



アリス 先生
9月26日(木)
1年1組 英会話

Introducing
Japan/Iwate project



Q: 特にどのような点について注意して指導されましたか



トピックスの内容については、各グループで自由に考えてもらいました。大切なのは、コンピュータを使う前に、内容について、調べて、書くということです。

また、事前に、「Hello～」 「We will introduce～」 「This is ～ It is ～」 「Let ' s enjoy～」 「Thank you ～」 などといったキーフレーズを示しながら私がプレゼンテーションを行います。それをもとにして、定型のシートをガイドとして配布し、それを下敷きにしながらかんじしていき形にしました。

また、発表の仕方や発音については、私と山田先生がそれぞれチェックし、OKならスタンプを押してゴーサインを出すようにしています。

● 以下授業風景です。

アリス先生の生きた英会話の授業

9月26日に行われたアリスさんの英会話の授業は、日本や岩手の「食」「人物」「場所」「行事」のいずれかについてのトピックスをグループでまとめ、プレゼンテーションソフトを用いて相互に発表しあうという内容でした。

今回の授業についてアリスさんにインタビューを行いました。

Q: 今回の発表に向けてどのような準備をして来られましたか



これまで4回の授業の中で準備を行ってきました。今回の発表会は5回目になります。準備の授業は次の様に行いました。

■ 1回目(9/2)

グループ内で話し合い、発表内容を決定する。

(brainstorming in group)

■ 2回目(9/5)

発表内容を記述する。発表用の写真を準備する。

(writing script + downloading pictures)

■ 3回目(9/9)・4回目(9/12)

発表する内容を書き、班長のコンピューターに画像を取り込みパワーポイントのスライドを作る。

(finish writing script + put pictures on Team Leader ' s computer. Take turns to make powerpoint slide.)

そして、5回目の今回は、最初にリハーサルを行い、その後発表会を行いました。発表会には、担当の山田先生の他に、高校から Megan 先生にも来てもらい質問や評価をしてもらいました。



リハーサル風景。
楽しそうですね。





プレゼン風景
表情豊かに



担任の先生も参観

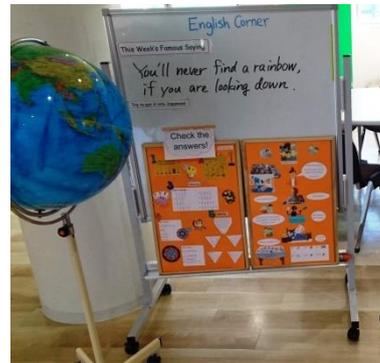


メーガン先生からも
アドバイス



附中の英語教育

アリス先生の英会話の授業は1年生は週2回、2年生は週1回行われ、「話す」「聞く」の技能の向上を図っています。また、ロビーには写真のような、アリス先生の英語クイズや、「今週のことは」のコーナーが設けられるとともに、ホームページでは「アリスのワンポイント英語レッスン」が定期的にアップデートされるなど、楽しく英語を学ぶ場が生まれています。



Aliceの
英会話
ワンポイントレッスン
ENGLISH LESSON



また、英語の授業の中で、OST (Online Speaking Training) という、フィリピンのネイティブスピーカーとネット上でつながり、それぞれが対話を行う学習も展開されています。

更に、本校では1学年は、福島県にあるブリティッシュヒルズ、2学年は東京お台場にあるTGGという体験型英語学習施設を活用した宿泊研修も行っています。



これは、国内にいながらにして、海外で学んだ効果が得られるオールイングリッシュの環境の中で、異文化理解を深め、学校で学んだ英語を生きて働くものにする貴重な体験になっています。

以上のような、多面的な取り組みを行う中で、グローバル社会で存在感を発揮し、社会と世界に貢献するための本物の英語力を培っていくことが本校の英語教育の目指しているところです。